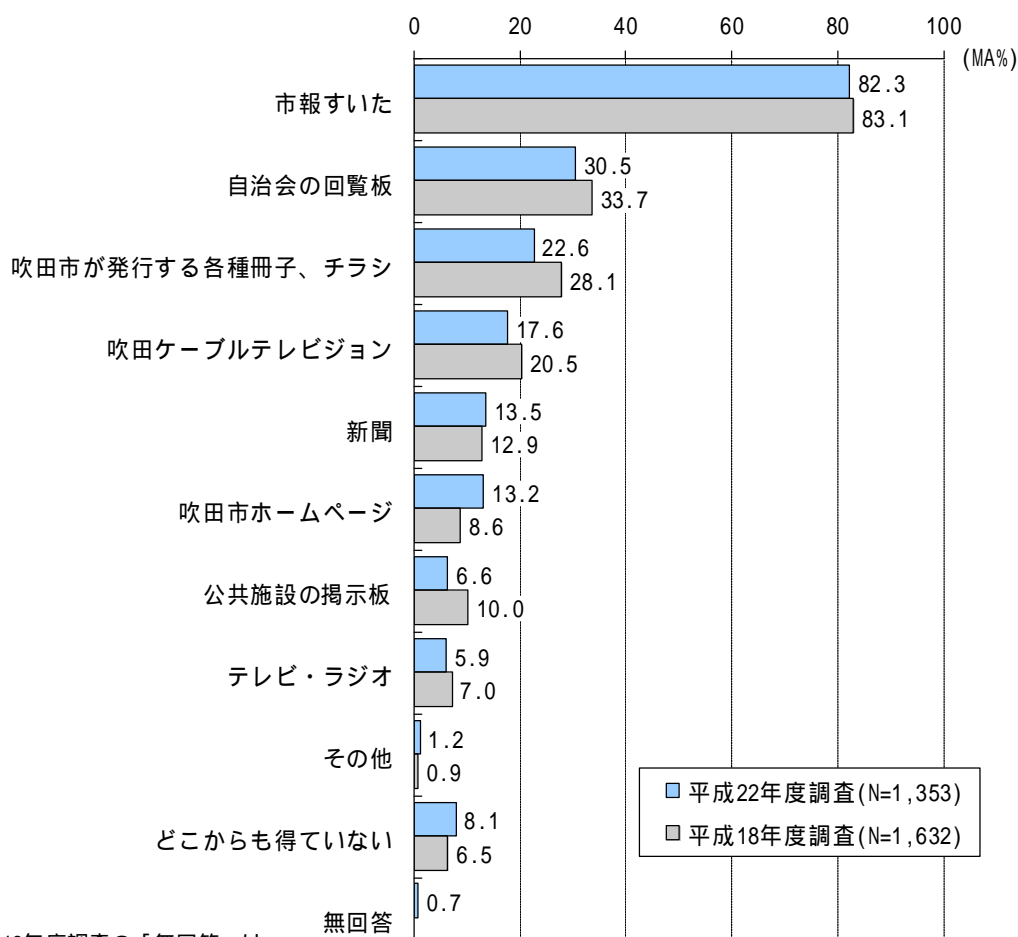


4 . 市政情報やインターネットを活用した情報の利用状況と意識

〔 1 〕 市政情報の入手方法

問13 . あなたは、吹田市政に関する情報を主にどこから得ていますか。(いくつでも 印)

【 図 3 4 - 1 市政情報の入手方法 (経年比較) 】



平成18年度調査の「無回答」は数値の表記がなかったため省略。

市政情報の入手方法については、「市報すいた」が82.3%と最も多くなっており、次いで「自治会の回覧板」が30.5%、「吹田市が発行する各種冊子、チラシ」が22.6%と続いている。

平成18年度と比較すると、「新聞」と「吹田市ホームページ」以外はいずれも平成18年度より低い割合となっている。(図3 4 - 1)

【表3-4-2 性別・年齢別・居住年数別・居住地域別・職業別 市政情報の入手方法】

		(MA%)											
		N	市報すいた	自治会の回覧板	冊子・吹田市が発行する各種チラシ	吹田ケーブルテレビジョン	新聞	吹田市ホームページ	公共施設の掲示板	テレビ・ラジオ	その他	どこからも得ていない	無回答
全体		1,353	82.3	30.5	22.6	17.6	13.5	13.2	6.6	5.9	1.2	8.1	0.7
性別	女性	738	88.3	34.3	23.6	17.1	12.1	13.0	7.9	5.1	1.2	4.7	0.8
	男性	601	74.9	25.3	21.6	18.1	15.5	13.8	4.8	6.8	1.2	12.0	0.5
	無回答	14	78.6	14.3	21.4	7.1	-	14.3	7.1	50.0	-	14.3	7.1
年齢別	30歳未満	150	50.0	6.7	11.3	13.3	4.7	13.3	3.3	4.7	0.7	31.3	1.3
	30歳代	242	78.9	12.4	14.9	11.6	5.8	20.2	5.4	2.1	1.2	13.2	-
	40歳代	239	86.2	26.4	19.2	15.9	8.8	20.9	4.6	2.5	1.7	3.8	-
	50歳代	206	87.9	32.5	22.3	22.3	11.2	13.1	7.8	4.9	1.9	2.9	1.0
	60歳代	262	90.5	45.4	29.8	21.4	21.8	7.3	8.0	6.5	0.8	1.1	-
	70歳以上	235	88.9	48.5	34.0	19.6	25.5	5.1	8.9	14.5	0.9	4.3	2.1
	無回答	19	73.7	15.8	21.1	5.3	10.5	10.5	5.3	47.4	-	10.5	5.3
居住年数別	1年未満	35	71.4	20.0	-	8.6	28.6	2.9	-	8.6	2.9	14.3	-
	1～5年未満	141	70.2	22.7	2.8	5.0	21.3	3.5	3.5	9.9	0.7	14.2	0.7
	5～10年未満	130	82.3	15.4	19.2	10.0	18.5	8.5	4.6	22.3	1.5	10.8	0.8
	10～20年未満	242	81.0	21.9	14.9	7.0	18.2	4.1	5.0	23.6	1.7	9.9	-
	20～30年未満	253	76.7	20.2	23.3	13.8	11.9	8.7	8.3	22.1	0.8	10.3	1.2
	30～40年未満	251	86.5	27.1	21.1	15.9	9.2	7.2	6.4	41.4	1.6	4.0	0.4
	40～50年未満	200	91.5	23.5	20.0	18.0	5.0	7.5	5.0	49.5	-	3.5	0.5
	50年以上	95	92.6	29.5	21.1	32.6	8.4	7.4	9.5	51.6	2.1	3.2	1.1
無回答	6	66.7	-	16.7	16.7	-	-	16.7	16.7	-	-	33.3	
居住地域別	J R以南	139	82.7	36.7	24.5	18.0	9.4	14.4	6.5	3.6	0.7	5.0	2.2
	片山・岸部	212	84.9	33.0	22.2	19.8	13.7	11.3	9.0	6.6	0.5	8.0	-
	豊津・江坂・南吹田	199	79.9	23.1	20.6	19.1	16.1	14.6	2.0	7.0	1.0	9.0	-
	千里山・佐井寺	233	82.4	27.0	27.5	19.3	14.6	14.6	5.6	5.6	0.4	9.0	0.4
	山田・千里丘	307	82.1	31.3	18.6	16.6	14.0	14.7	8.1	7.2	1.6	7.8	1.0
	千里NT・万博・阪大	246	81.3	32.5	25.6	13.8	12.6	10.6	6.9	4.9	2.4	8.5	0.8
無回答	17	88.2	-	17.6	5.9	5.9	11.8	-	35.3	-	5.9	5.9	
職業別	常時雇用者	387	75.7	17.1	15.8	15.8	9.6	19.4	3.9	4.4	1.3	11.1	0.5
	臨時雇用者	213	87.8	30.5	23.0	16.0	10.3	12.7	6.6	4.2	1.9	5.6	-
	派遣社員	17	76.5	-	23.5	17.6	5.9	5.9	11.8	-	-	11.8	-
	内職	1	100.0	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-
	自営業主、自由業者	80	80.0	31.3	21.3	22.5	20.0	13.8	5.0	6.3	-	7.5	1.3
	家族従業者	12	75.0	41.7	-	41.7	16.7	8.3	-	8.3	-	8.3	8.3
	経営者、重役、役員	46	82.6	32.6	15.2	10.9	8.7	13.0	2.2	6.5	-	6.5	-
	学生	53	45.3	15.1	17.0	11.3	7.5	7.5	3.8	3.8	-	37.7	1.9
	専業主婦・主夫	272	92.6	44.9	28.3	18.8	15.1	13.2	8.1	3.7	1.1	1.8	0.4
	無職	247	86.6	38.9	32.4	20.2	21.9	6.9	10.5	12.6	1.6	5.7	0.8
無回答	25	72.0	8.0	16.0	8.0	4.0	12.0	8.0	36.0	-	12.0	8.0	

性別で見ると、「市報すいた」は13.4ポイント、「自治会の回覧板」は9.0ポイント、男性より女性のほうが高くなっている。

年齢別で見ると、「市報すいた」は60歳代（90.5%）で最も高く、30歳未満（50.0%）で最も低くなっている。また、「自治会の回覧板」や「吹田市が発行する各種冊子、チラシ」、「新聞」は加齢とともに高くなり70歳以上で最も高くなっている。

居住年数別で見ると、「市報すいた」は50年以上（92.6%）で最も高く、「吹田市が発行する各種冊子、チラシ」は20年以上で2割台、「新聞」は5年未満で2割台となっている。

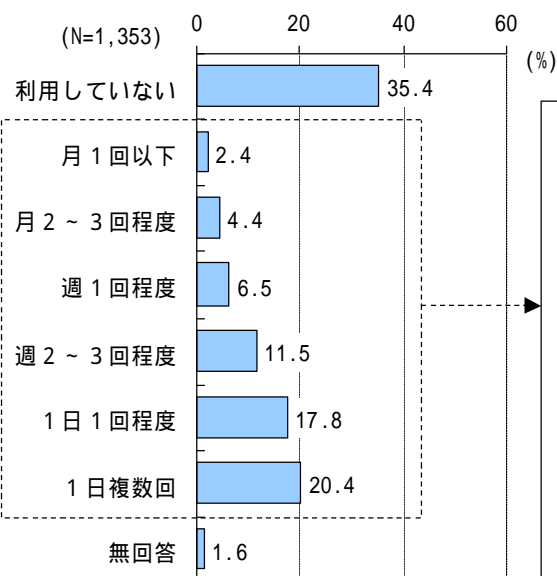
居住地域別で見ると、「市報すいた」は〔片山・岸部地域〕（84.9%）で最も高く、「自治会の回覧板」は〔J R以南地域〕（36.7%）で最も高くなっている。

職業別で見ると、「市報すいた」は学生（45.3%）で最も低く、学生は「どこからも得ていない」が37.7%と他の職業に比べて高い割合となっている。（表3-4-2）

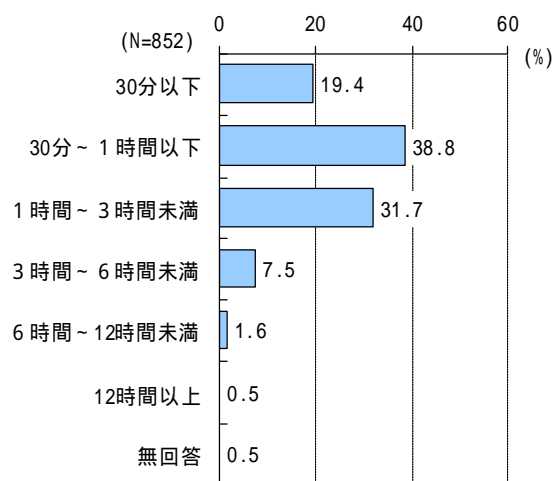
〔 2 〕 インターネットの利用状況

問14. あなたはインターネットをどれくらい利用していますか。利用頻度と1日あたりの利用時間についてそれぞれお答えください。(それぞれ1つずつ 印)

【図3-4-3 インターネットの利用頻度】



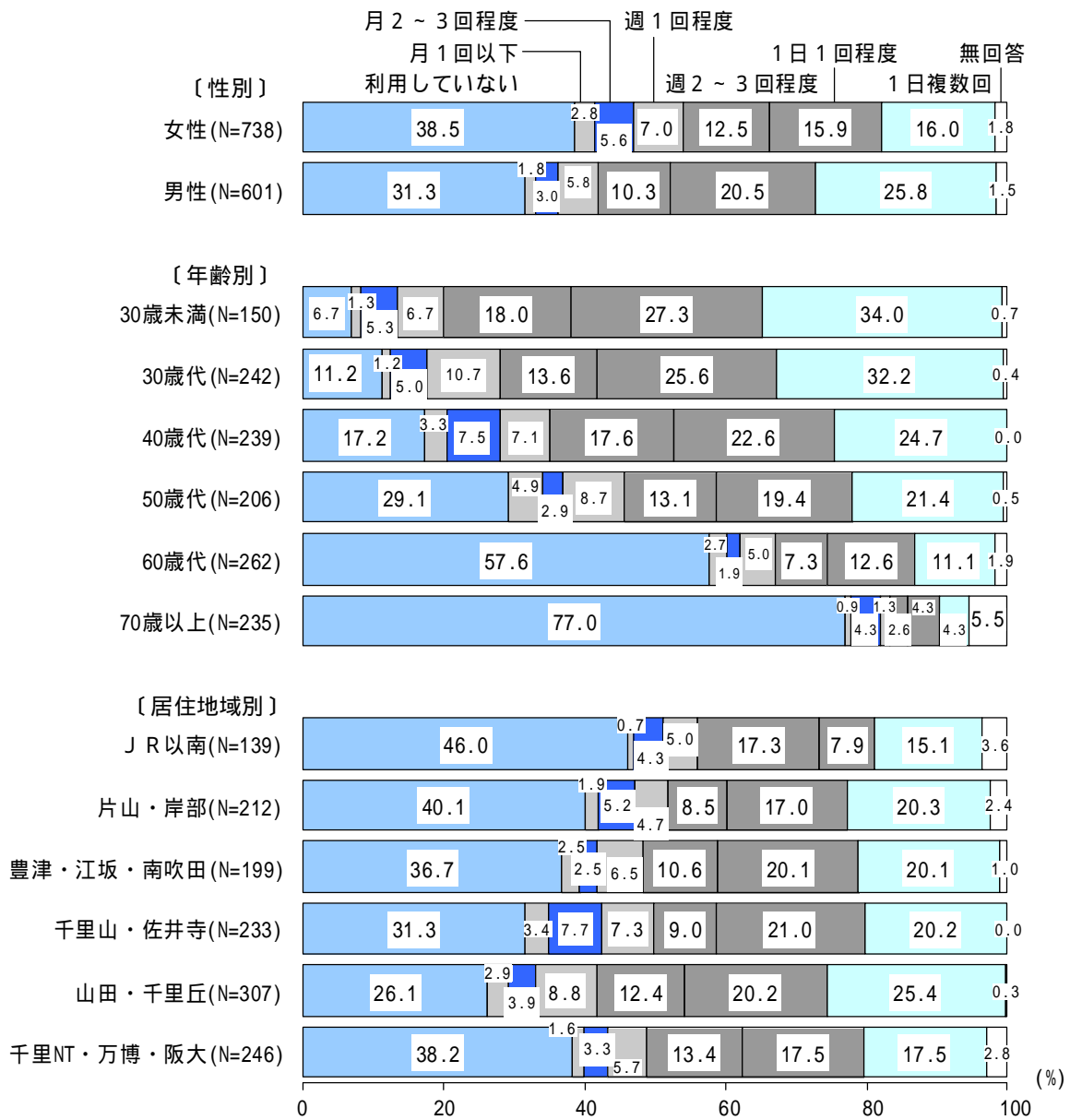
【図3-4-4 インターネットの1日あたりの利用時間】



インターネットの利用頻度については、全体の63.0%がインターネット利用者と回答し、利用頻度が高くなるにつれて割合が高くなり、「1日複数回」では20.4%となっている。一方、「利用していない」では35.4%を占めている。(図3-4-3)

インターネット利用者(852人)に、インターネットの1日あたりの利用時間をたずねたところ、「30分～1時間以下」が38.8%と最も多く、次いで「1時間～3時間未満」が31.7%、「30分以下」が19.4%となっている。(図3-4-4)

【図3-4-5 性別・年齢別・居住地域別 インターネットの利用頻度】

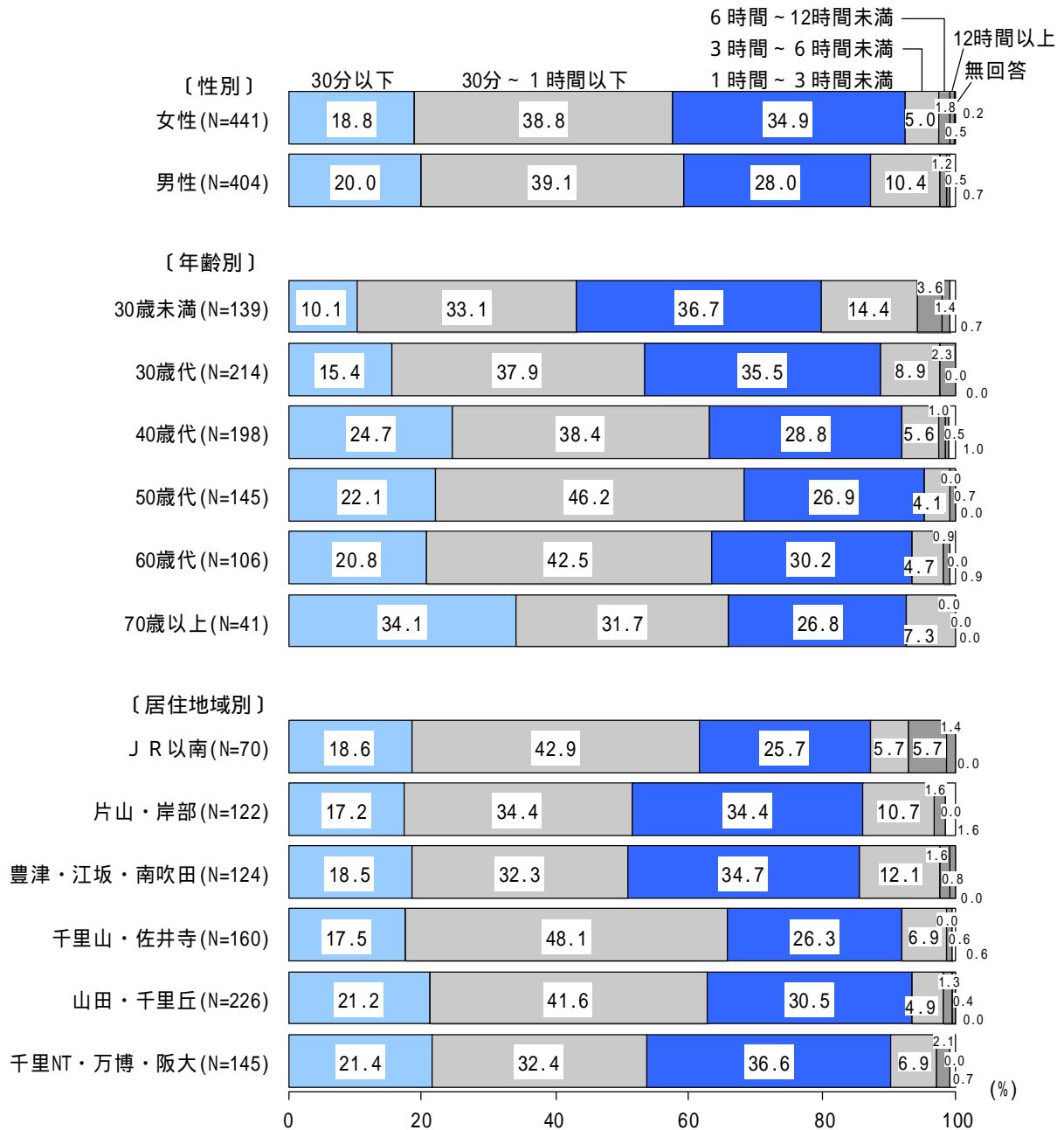


インターネットの利用頻度について性別で見ると、「利用していない」は男性(31.3%)より女性(38.5%)のほうが7.2ポイント高く、利用している人では「1日1回程度」、「1日複数回」とも女性より男性のほうが高い割合となっている。

年齢別で見ると、「利用していない」は加齢とともに割合が高くなり、70歳以上で77.0%と最も高くなっている。一方で、「週2~3回程度」、「1日1回程度」、「1日複数回」は加齢とともに低くなり、いずれも30歳未満が最も高い割合となっている。

居住地域別で見ると、「利用していない」は〔JR以南地域〕(46.0%)で最も高く、次いで〔片山・岸部地域〕(40.1%)であり、一方、〔山田・千里丘地域〕(26.1%)では最も低い割合となっている。(図3-4-5)

【図3-4-6 性別・年齢別・居住地域別 インターネットの1日あたりの利用時間】



インターネットの1日あたりの利用時間について性別で見ると、男女とも「30分～1時間以下」が最も多く、女性38.8%、男性39.1%と拮抗している。次いで男女とも「1時間～3時間未満」が続いているが、男性（28.0%）より女性（34.9%）のほうが6.9ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、「30分以下」は70歳以上（34.1%）で最も高く、「1時間～3時間未満」や「3時間～6時間未満」、「6時間～12時間未満」は30歳未満が最も高くなっている。

居住地域別で見ると、「30分～1時間以下」は〔千里山・佐井寺地域〕（48.1%）で約半数を占め最も高く、「1時間～3時間未満」は〔千里ニュータウン・万博・阪大地域〕（36.6%）が、「3時間～6時間未満」は〔豊津・江坂・南吹田地域〕（12.1%）が最も高くなっている。（図3-4-6）

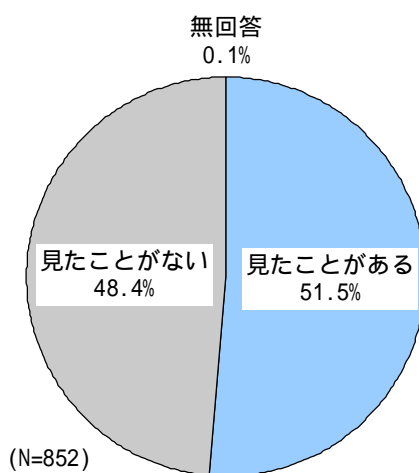
〔 3 〕 市のホームページの閲覧状況

（ 1 ） ホームページの閲覧経験

【問14で「1.利用していない」を除く回答をされた方におたずねします。】

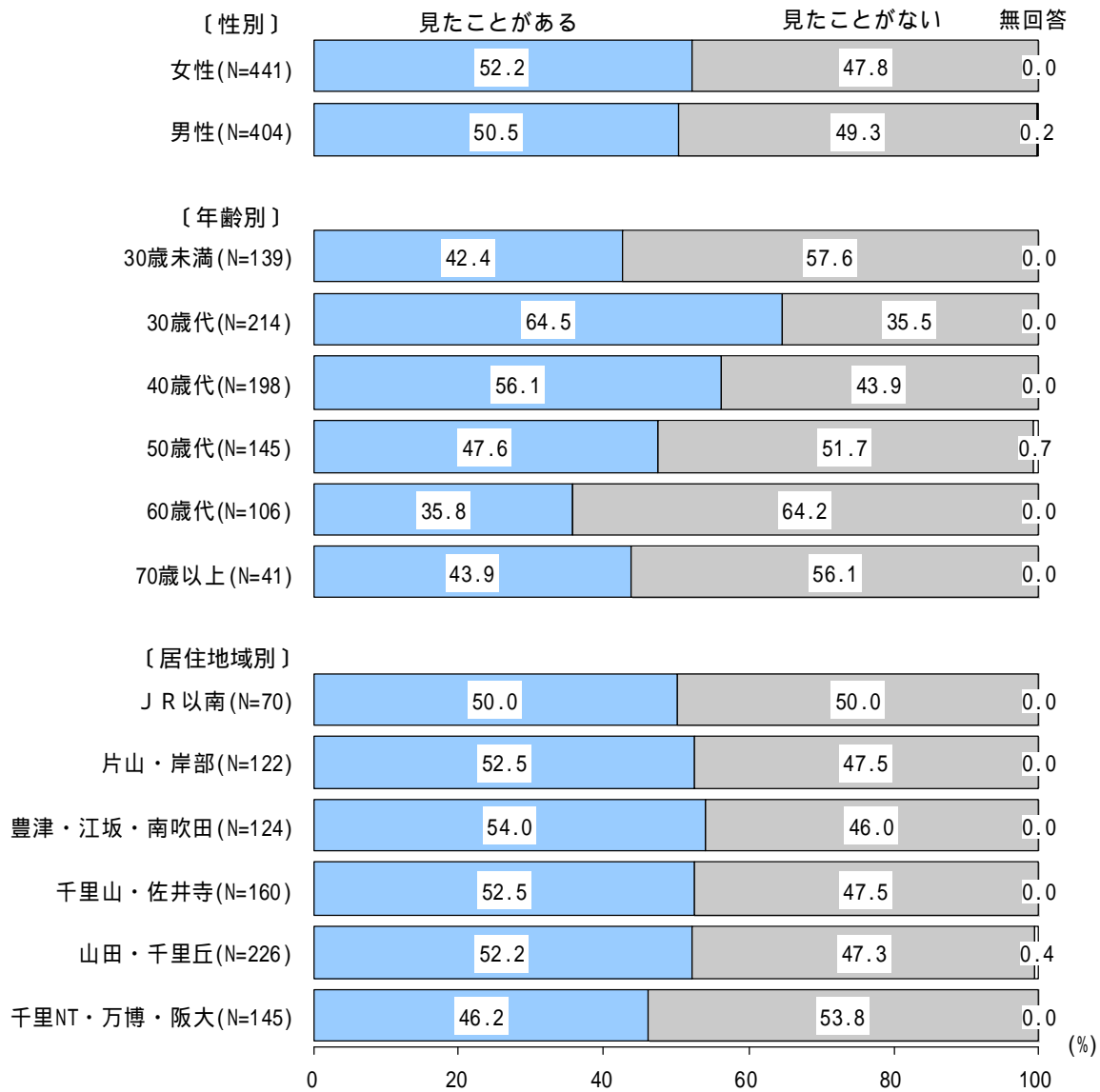
問15. あなたは吹田市のホームページを見たことがありますか。（1つだけ 印）

【図3-4-7 市のホームページの閲覧状況】



インターネット利用者（852人）に、市のホームページの閲覧状況についてたずねたところ、「見たことがある」が51.5%、「見たことがない」が48.4%となっている。（図3-4-7）

【図3-4-8 性別・年齢別・居住地域別 市のホームページの閲覧状況】



性別で見ると、「見たことがある」は男性50.5%、女性52.2%と拮抗している。

年齢別で見ると、「見たことがある」は30歳代(64.5%)で最も高く、次いで40歳代(56.1%)で、それ以外の年代は半数以下となっている。

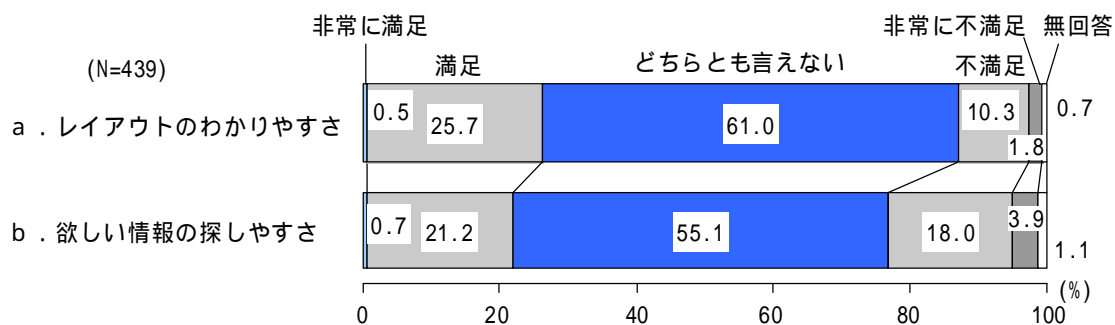
居住地域別で見ると、「見たことがある」は〔千里ニュータウン・万博・阪大地域〕(46.2%)以外は過半数を占めている。(図3-4-8)

(2) ホームページに対する評価

【問15で「1.見たことがある」と回答された方におたずねします。】

問16.吹田市のホームページについて、どのように思いますか。(それぞれ1つずつに)

【図3-4-9 ホームページに対する評価】

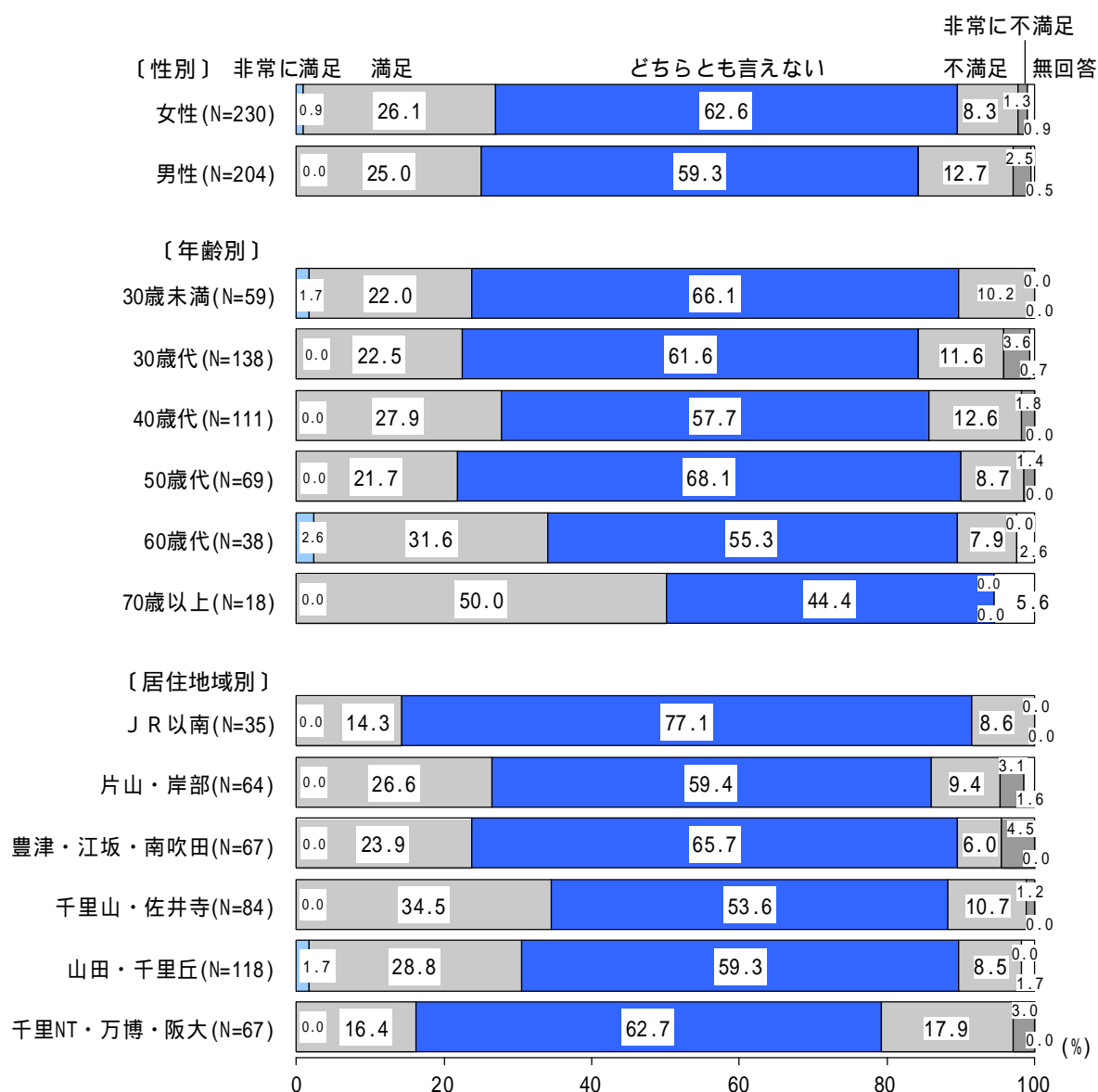


市のホームページを見たことがある人(439人)に、ホームページに対する評価についてたずねたところ、『a.レイアウトのわかりやすさ』、『b.欲しい情報の探しやすさ』とも「どちらとも言えない」が過半数を占めている。

『a.レイアウトのわかりやすさ』では、“満足”(「非常に満足」と「満足」を合わせた割合)(26.2%)が“不満”(「不満足」と「非常に不満足」を合わせた割合)(12.1%)に比べ割合が高くなっている。

『b.欲しい情報の探しやすさ』では、“満足”、“不満”とも21.9%と同率となっている。(図3-4-9)

【図3-4-10 性別・年齢別・居住地域別 ホームページに対する評価 a. レイアウトのわかりやすさ】

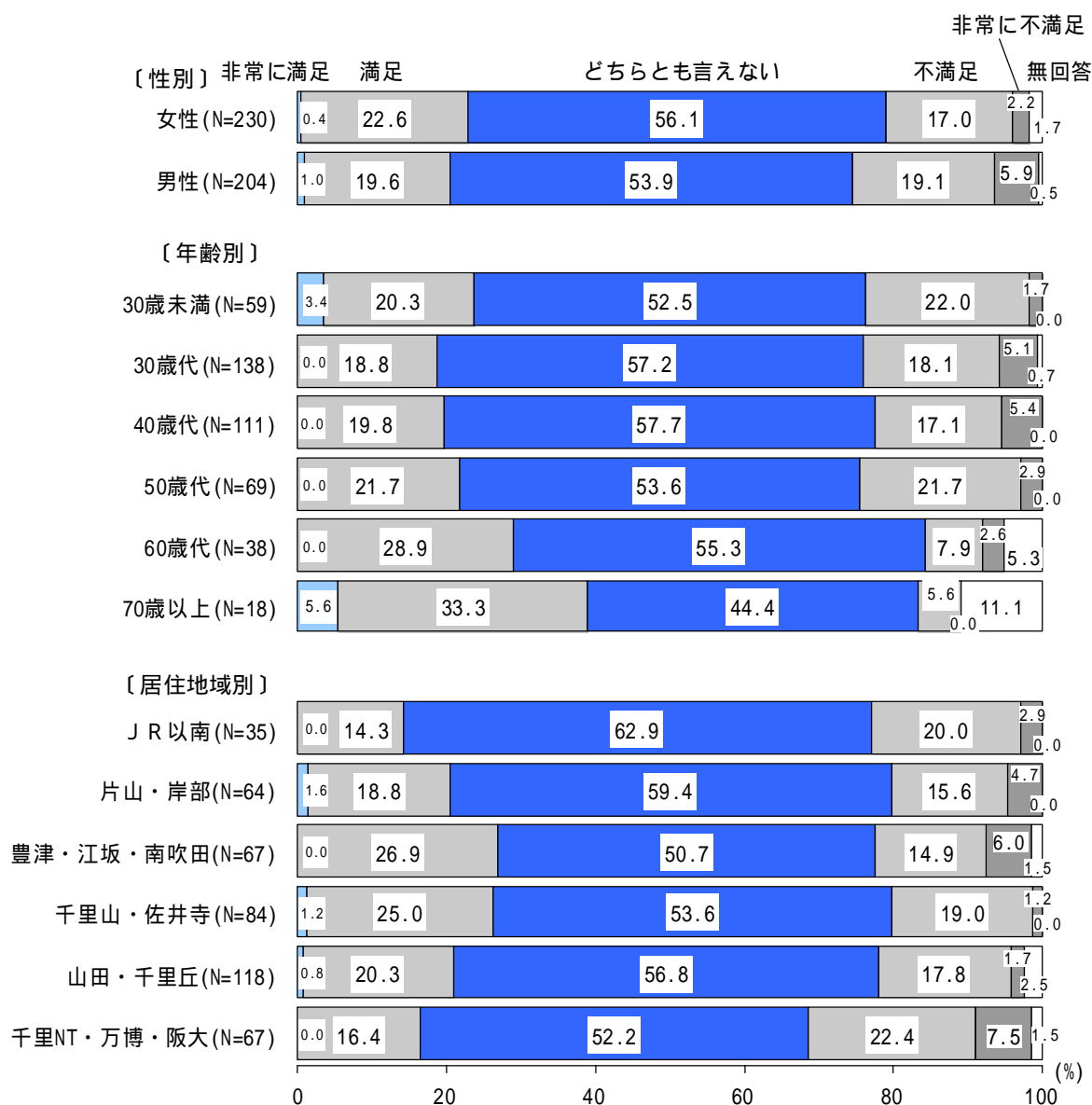


『a. レイアウトのわかりやすさ』について、性別で見ると、“満足”は女性(27.0%)のほうが2.0ポイント高く、“不満”は男性(15.2%)のほうが5.6ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、“満足”は70歳以上(50.0%)で最も高くなっている。

居住地域別で見ると、“満足”は〔千里山・佐井寺地域〕(34.5%)で最も高く、次いで〔山田・千里丘地域〕(30.5%)となっているが、“不満”は〔千里ニュータウン・万博・阪大地域〕(20.9%)で最も高くなっている。(図3-4-10)

【図 3-4-11 性別・年齢別・居住地域別 ホームページに対する評価 b. 欲しい情報の探しやすさ】



『b. 欲しい情報の探しやすさ』について、性別で見ると、“満足”は男性（20.6%）より女性（23.0%）のほうが2.4ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、“満足”は30歳代以降加齢とともに割合が高くなり、70歳以上（38.9%）で最も高くなっている。

居住地域別で見ると、“満足”は〔豊津・江坂・南吹田地域〕（26.9%）で最も高いが、“不満”は〔千里ニュータウン・万博・阪大地域〕（29.9%）で最も高くなっている。（図 3-4-11）

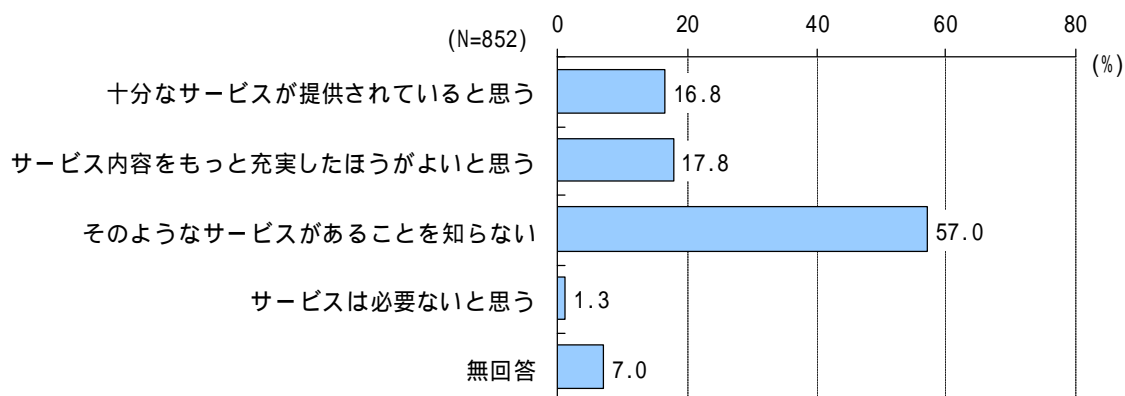
〔 4 〕 ホームページからの申請書ダウンロードサービスに対する意識

（ 1 ） ダウンロードサービスに対する感想

【問14で「1.利用していない」を除く回答をされた方におたずねします。】

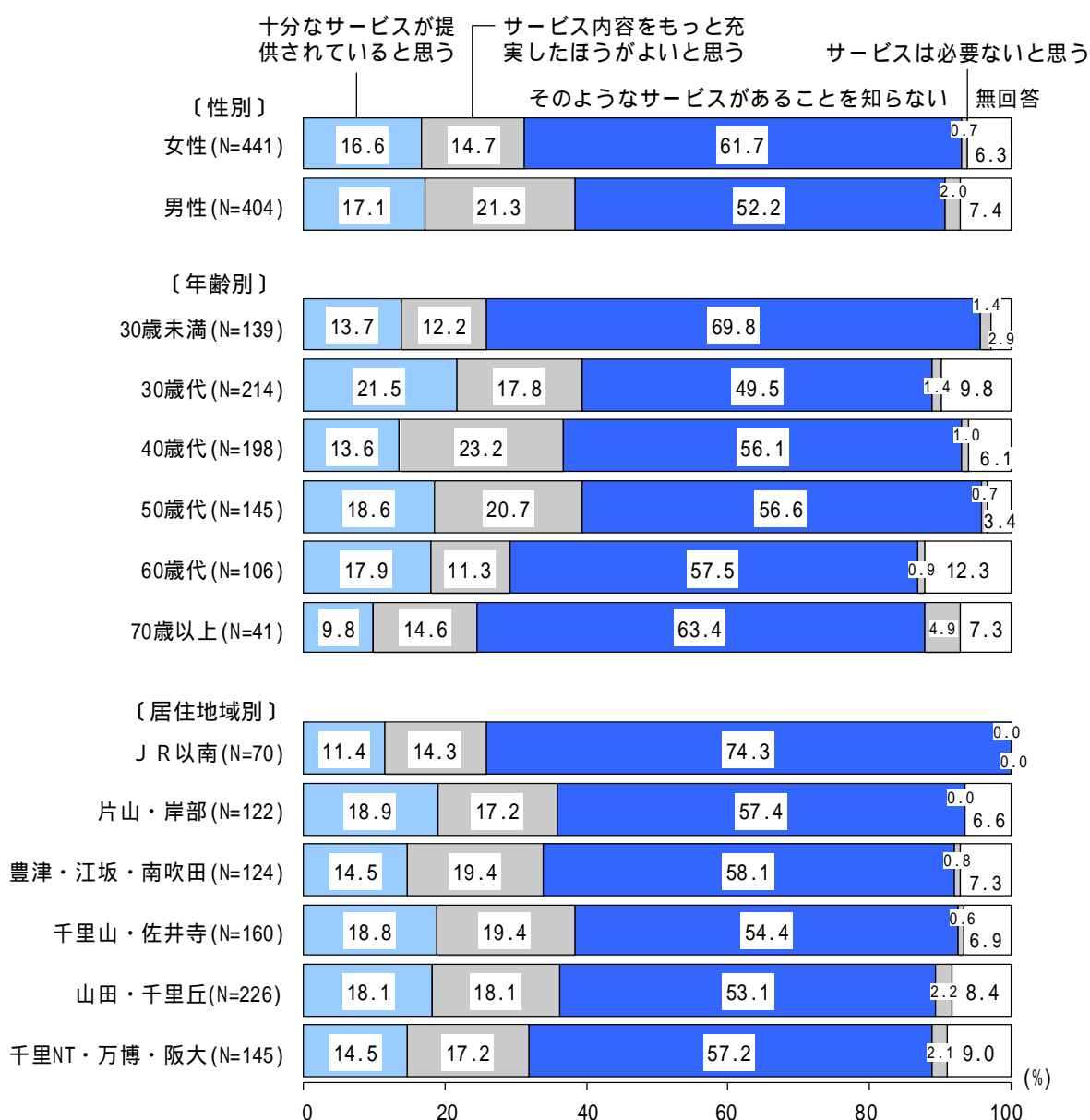
問17 . 吹田市ではホームページから各申請書をダウンロードすることができます。このサービスについてどのように思いますか。(1つだけ 印)

【図3-4-12 ダウンロードサービスに対する感想】



インターネット利用者(852人)に、各申請書のダウンロードサービスに対する感想についてたずねたところ、「そのようなサービスがあることを知らない」が57.0%と過半数を占めて最も多くなっている。次いで「サービス内容をもっと充実したほうがよいと思う」が17.8%、「十分なサービスが提供されていると思う」が16.8%となっている。(図3-4-12)

【図3-4-13 性別・年齢別・居住地域別 ダウンロードサービスに対する感想】



性別で見ると、「そのようなサービスがあることを知らない」は男性（52.2%）より女性（61.7%）のほうが9.5ポイント高く、「サービス内容をもっと充実したほうがよいと思う」は女性（14.7%）より男性（21.3%）のほうが6.6ポイント高い。

年齢別で見ると、「そのようなサービスがあることを知らない」は30歳未満（69.8%）で最も高く、次いで70歳以上（63.4%）となっている。

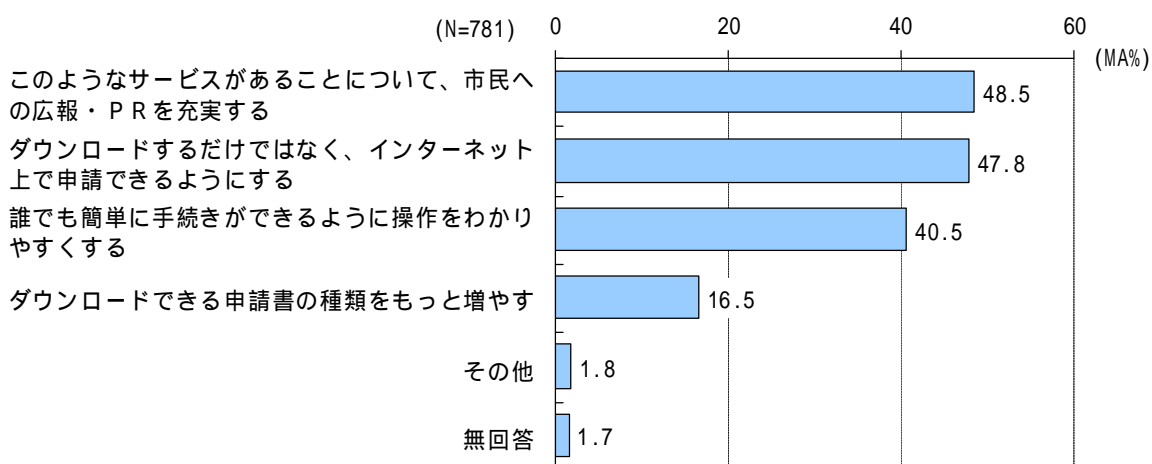
居住地域別で見ると、「そのようなサービスがあることを知らない」は〔JR以南地域〕（74.3%）で最も高く、次いで〔豊津・江坂・南吹田地域〕（58.1%）、〔片山・岸部地域〕（57.4%）、〔千里ニュータウン・万博・阪大地域〕（57.2%）となっている。（図3-4-13）

(2) ダウンロードサービスに対する要望

【問17で「4.サービスは必要ないと思う」を除く回答をされた方におたずねします。】

問18. ホームページから各申請書をダウンロードできるサービスについて今後どのようにすべきだと思いますか。(いくつでも 印)

【図3-4-14 ダウンロードサービスに対する要望】



サービスの利用意向がある人(781人)に、申請書のダウンロードサービスに対する要望についてたずねたところ、「このようなサービスがあることについて、市民への広報・PRを充実する」が48.5%と最も多く、次いで「ダウンロードするだけでなく、インターネット上で申請できるようにする」が47.8%、「誰にでも簡単に手続きができるように操作をわかりやすくする」が40.5%となっている。(図3-4-14)

【表3-4-15 性別・年齢別・居住地域別 ダウンロードサービスに対する要望】

			(MA%)							
		N	報 こ の よ う な サ ー ビ ス が あ る こ と に つ い て 、 市 民 へ の 広 報 ・ P R を 充 実 す る	申 請 で き る よ う に す る	ダ ウ ン ロ ー ド す る だ け で は な く 、 イ ン タ ー ネ ッ ト 上 で 申 請 で き る よ う に す る	く る よ う に 操 作 を わ か り や す く す る	誰 で も 簡 単 に 手 続 き が で き る よ う に 操 作 を わ か り や す く す る	の ダ ウ ン ロ ー ド す る だ け で は な く 、 イ ン タ ー ネ ッ ト 上 で 申 請 で き る よ う に す る	そ の 他	無 回 答
全 体		781	48.5	47.8	40.5	16.5	1.8	1.7		
性別	女性	410	51.7	49.5	41.7	17.3	1.5	1.2		
	男性	366	44.8	46.2	39.1	15.8	1.9	2.2		
	無回答	5	60.0	20.0	40.0	-	20.0	-		
年齢別	30歳未満	133	50.4	49.6	39.1	16.5	0.8	1.5		
	30歳代	190	40.5	58.4	40.5	20.5	1.6	0.5		
	40歳代	184	51.1	51.1	34.2	14.1	1.6	1.6		
	50歳代	139	48.2	44.6	49.6	18.0	0.7	0.7		
	60歳代	92	51.1	34.8	43.5	16.3	2.2	2.2		
	70歳以上	36	66.7	22.2	33.3	2.8	8.3	11.1		
	無回答	7	42.9	-	42.9	14.3	14.3	-		
居住地域別	J R以南	70	57.1	42.9	42.9	18.6	1.4	2.9		
	片山・岸部	114	51.8	48.2	32.5	22.8	2.6	0.9		
	豊津・江坂・南吹田	114	47.4	50.0	43.0	17.5	3.5	1.8		
	千里山・佐井寺	148	43.9	46.6	43.2	17.6	-	2.0		
	山田・千里丘	202	53.0	52.5	37.6	10.4	1.5	0.5		
	千里NT・万博・阪大	129	40.3	42.6	44.2	17.8	2.3	3.1		
	無回答	4	50.0	25.0	75.0	-	-	-		

性別で見ると、女性は「このようなサービスがあることについて、市民への広報・PRを充実する」(51.7%)が、男性は「ダウンロードするだけではなく、インターネット上で申請できるようにする」(46.2%)が最も多くなっている。

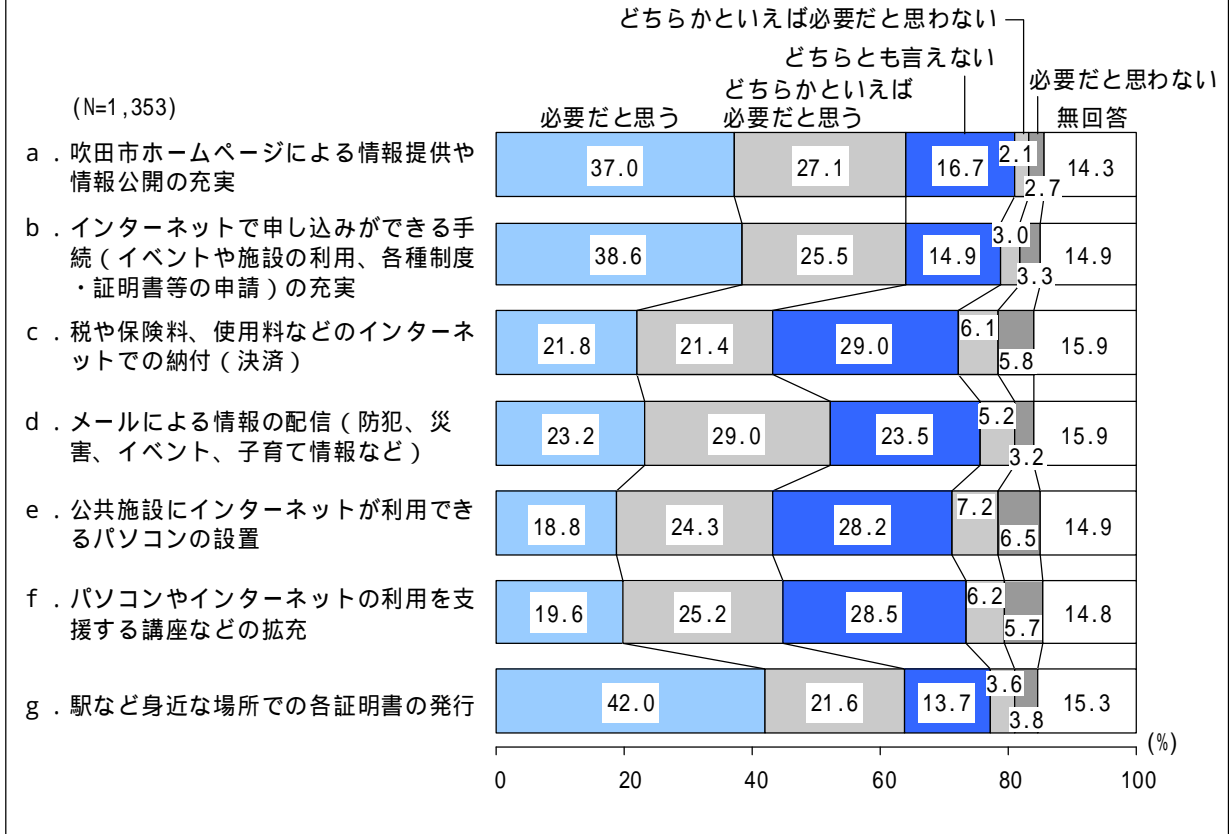
年齢別で見ると、30歳代は「ダウンロードするだけではなく、インターネット上で申請できるようにする」(58.4%)が、40歳代は「ダウンロードするだけではなく、インターネット上で申請できるようにする」と「このようなサービスがあることについて、市民への広報・PRを充実する」(ともに51.1%)が、50歳代は「誰でも簡単に手続きができるように操作をわかりやすくする」(49.6%)が最も多い。それ以外の年代では「このようなサービスがあることについて、市民への広報・PRを充実する」が最も多くなっており、特に70歳代で66.7%と高い割合となっている。

居住地域別で見ると、〔千里ニュータウン・万博・阪大地域〕は「誰にでも簡単に手続きができるように操作をわかりやすくする」(44.2%)が最も多いが、〔豊津・江坂・南吹田地域〕と〔千里山・佐井寺地域〕は「ダウンロードするだけではなく、インターネット上で申請できるようにする」が、〔JR以南地域〕〔片山・岸部地域〕〔山田・千里丘地域〕では「このようなサービスがあることについて、市民への広報・PRを充実する」が最も多くなっている。(表3-4-15)

〔 5 〕 I T を活用した市民サービスの必要性

問19 .インターネットや電子メールなど I T を活用した市民サービスについておたずね
 します。以下のサービスについて必要だと思いますか。(それぞれ1つずつに)

【図 3 - 4 - 16 I T を活用した市民サービスの必要性】

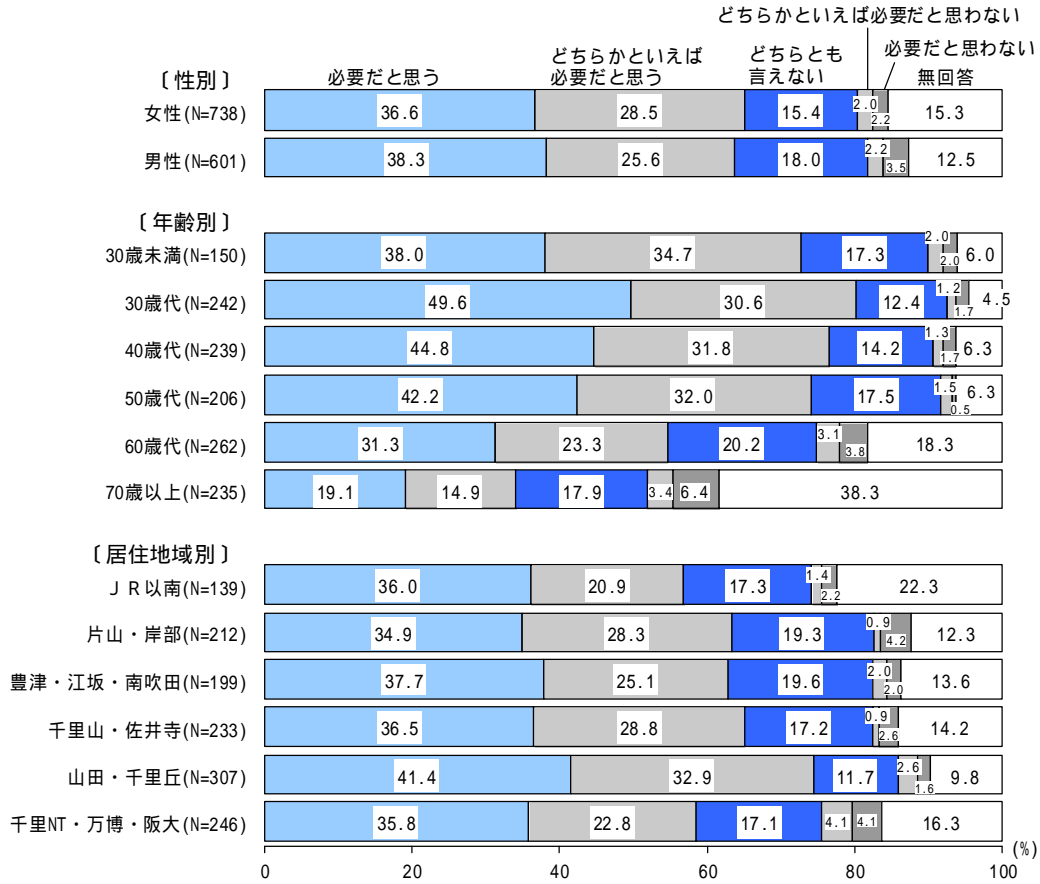


I T を活用した市民サービスの必要性意見については、全項目で“ 不要 ”(「どちらかといえば必要だと思わない」と「必要だと思わない」を合わせた割合)に比べ“ 必要 ”(「必要だと思う」と「どちらかといえば必要だと思う」を合わせた割合)のほうが高い割合になっている。特に、『 a . 吹田市ホームページによる情報提供や情報公開の充実』(64.1%)、『 b . インターネットで申し込みができる手続(イベントや施設の利用、各種制度・証明書等の申請)の充実』(64.1%)、『 g . 駅など身近な場所での各証明書の発行』(63.6%)が6割台、『 d . メールによる情報の配信(防犯、災害、イベント、子育て情報など)』(52.2%)が5割台と高くなっている。(図3-4-16)

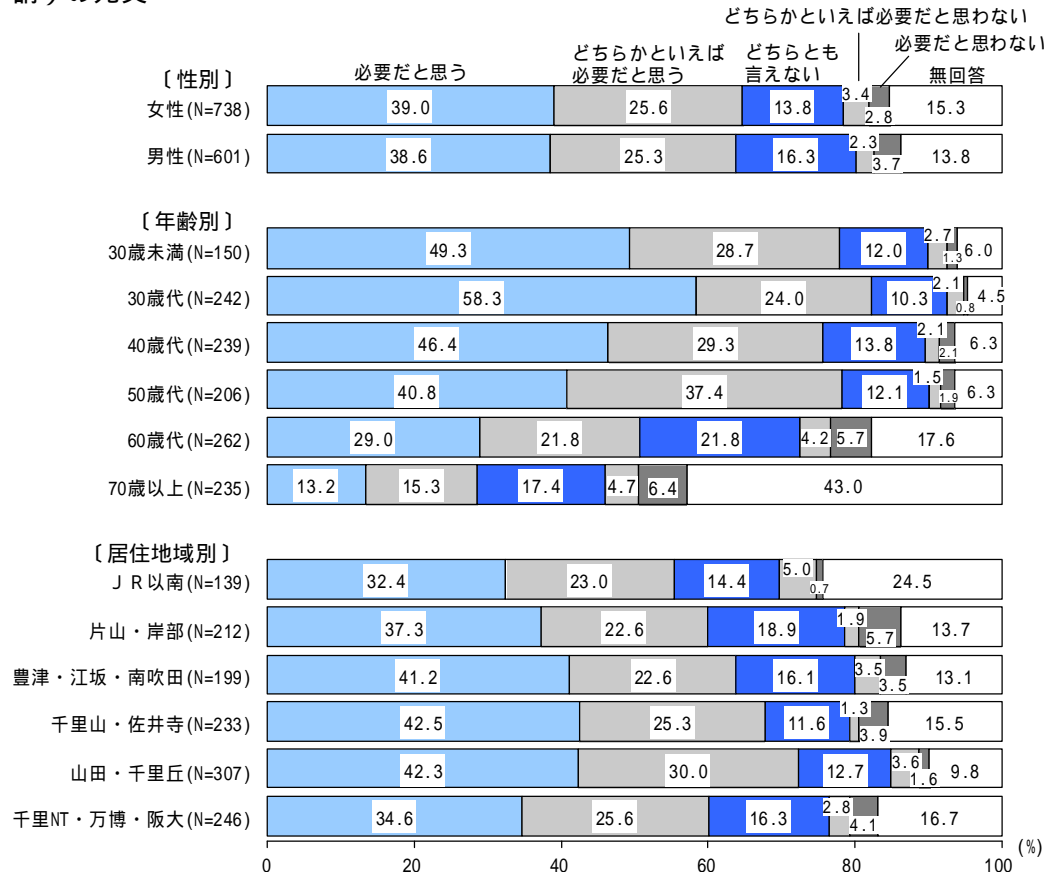
また、『 h . その他』(76件)には、「インターネットを利用していない、使い方がわからない」「パソコンを持っていない、使えない」等が挙げられている。

【図3-4-17 性別・年齢別・居住地域別 ITを活用した市民サービスの必要性】

a. 吹田市ホームページによる情報提供や情報公開の充実

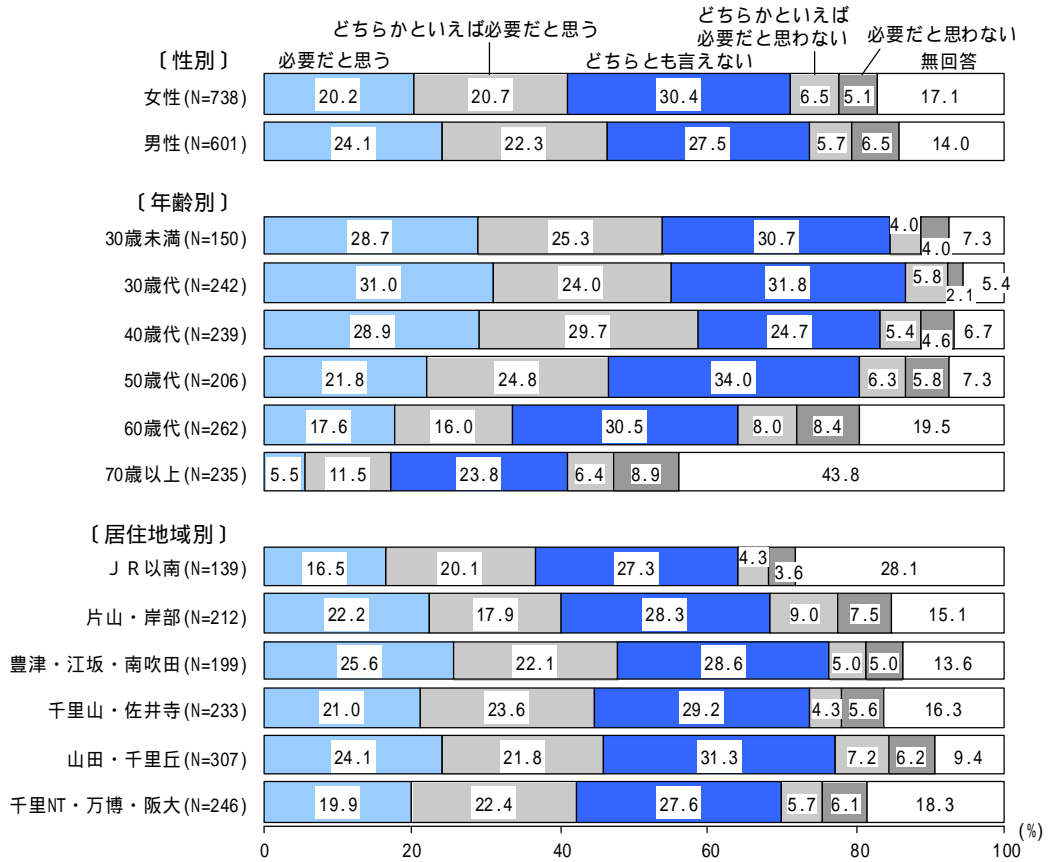


b. インターネットで申し込みができる手続(イベントや施設の利用、各種制度・証明書等の申請)の充実

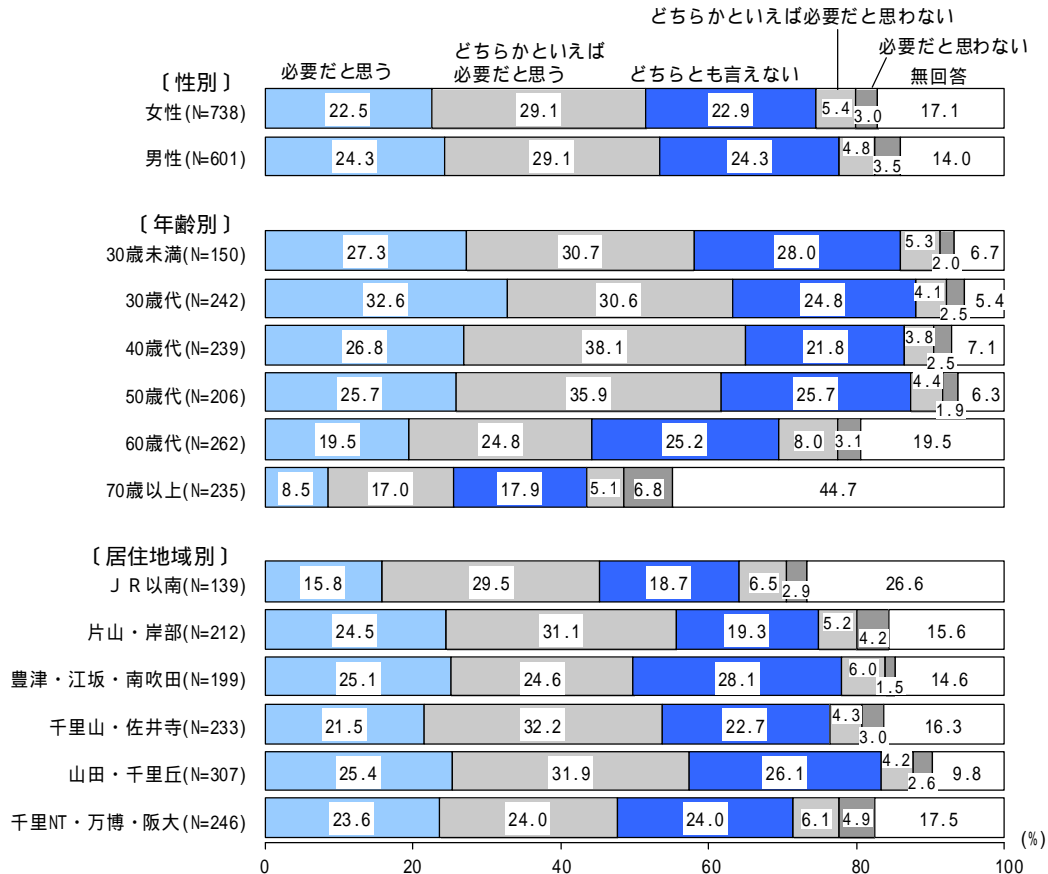


【図3-4-17 性別・年齢別・居住地域別 ITを活用した市民サービスの必要性】

c. 税や保険料、使用料などのインターネットでの納付（決済）

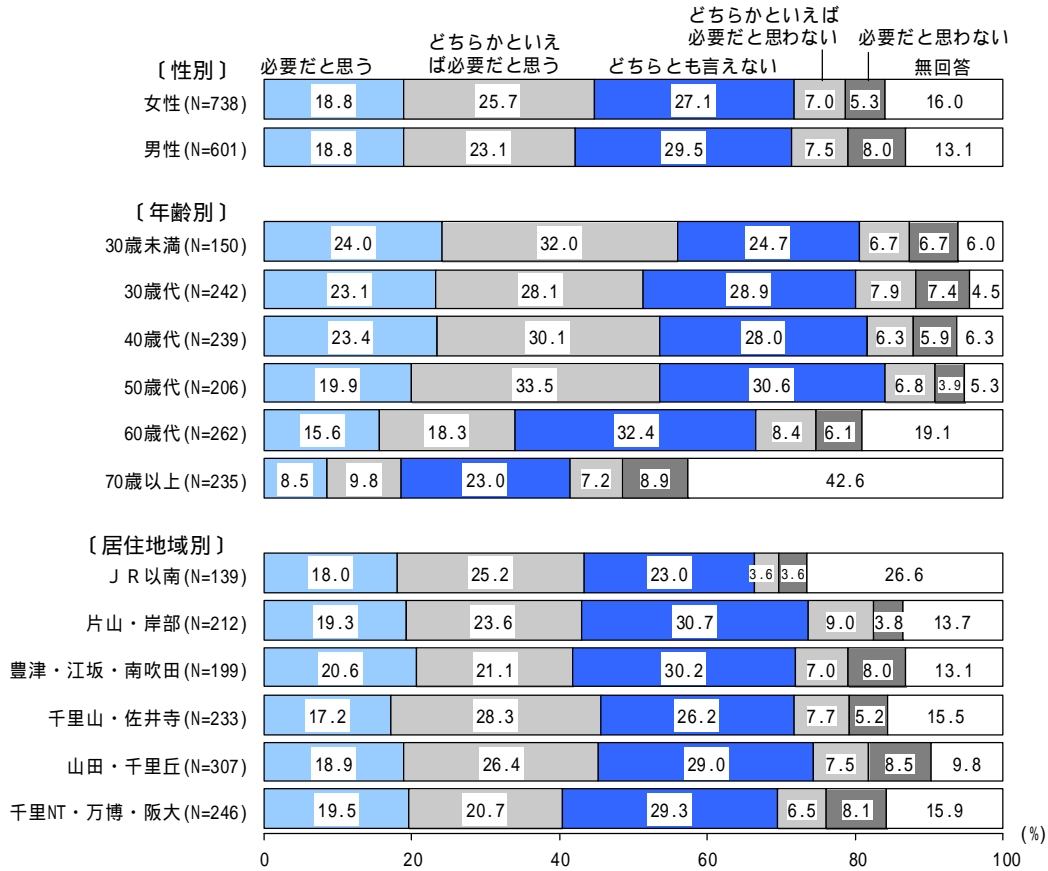


d. メールによる情報の配信（防犯、災害、イベント、子育て情報など）

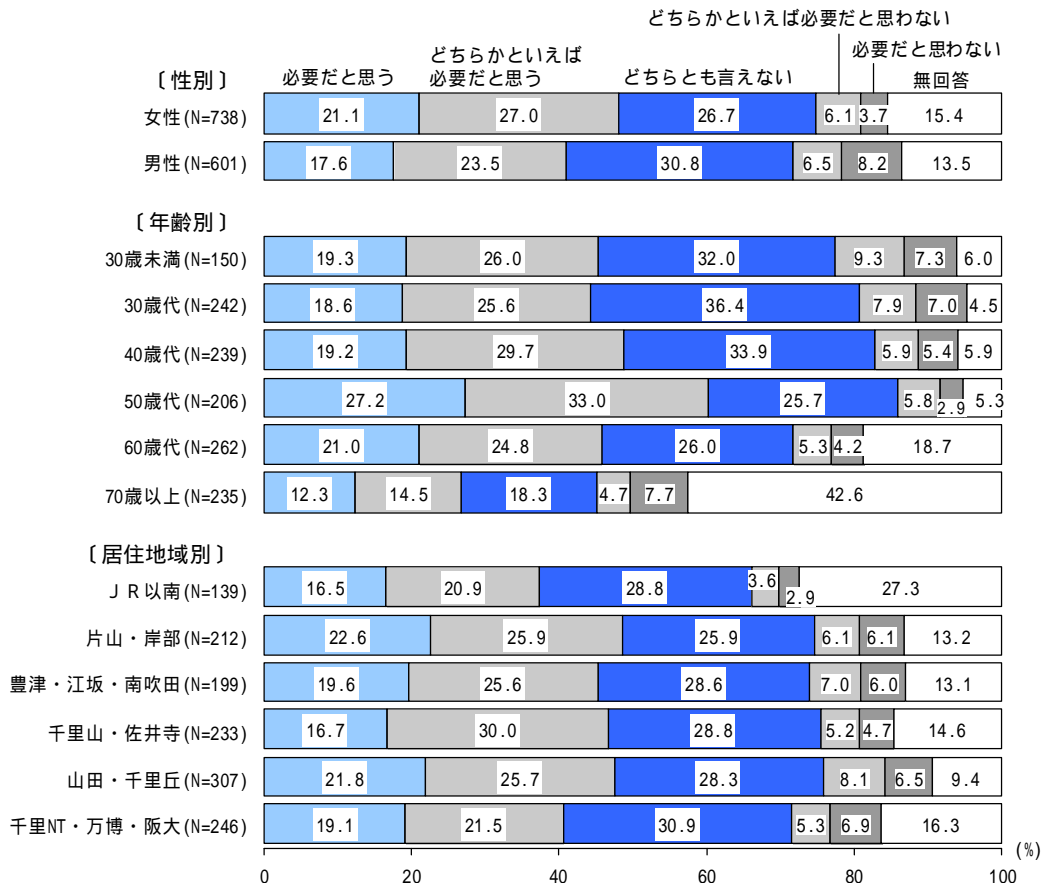


【図3-4-17 性別・年齢別・居住地域別 ITを活用した市民サービスの必要性】

e. 公共施設にインターネットが利用できるパソコンの設置

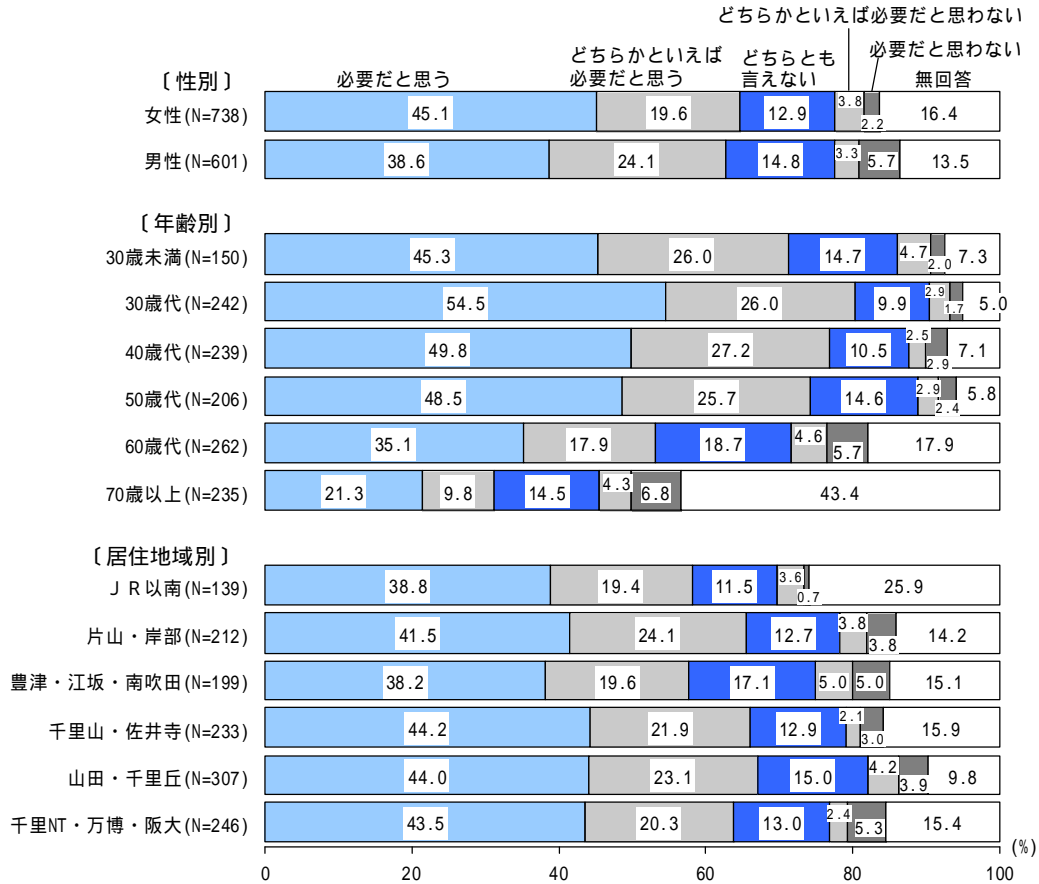


f. パソコンやインターネットの利用を支援する講座などの拡充



【図3-4-17 性別・年齢別・居住地域別 ITを活用した市民サービスの必要性】

g. 駅など身近な場所での各証明書の発行



性別でみると、“必要”は、『c. 税や保険料、使用料などのインターネットでの納付(決済)』と『d. メールによる情報の配信(防犯、災害、イベント、子育て情報など)』は男性のほうが高いが、それ以外の項目は女性のほうが高い割合となっている。

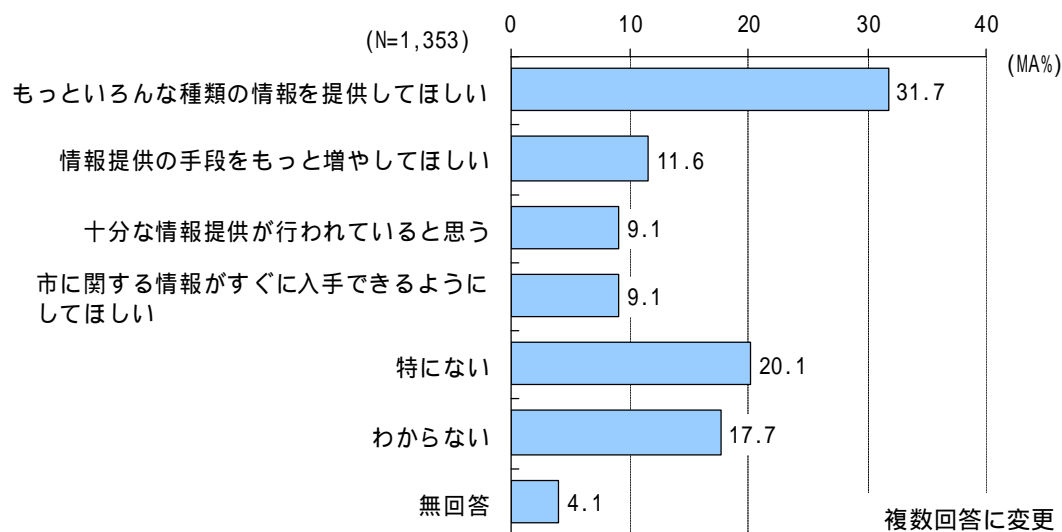
年齢別でみると、“必要”は、『a. 吹田市ホームページによる情報提供や情報公開の充実』、『b. インターネットで申し込みができる手続(イベントや施設の利用、各種制度・証明書等の申請)の充実』、『g. 駅など身近な場所での各証明書の発行』は30歳代が最も高く、『c. 税や保険料、使用料などのインターネットでの納付(決済)』と『d. メールによる情報の配信(防犯、災害、イベント、子育て情報など)』は40歳代、『e. 公共施設にインターネットが利用できるパソコンの設置』は30歳未満、『f. パソコンやインターネットの利用を支援する講座などの拡充』は50歳代が最も高く、いずれの項目も70歳以上が最も低くなっている。

居住地域別でみると、“必要”は、『a. 吹田市ホームページによる情報提供や情報公開の充実』、『b. インターネットで申し込みができる手続(イベントや施設の利用、各種制度・証明書等の申請)の充実』、『d. メールによる情報の配信(防犯、災害、イベント、子育て情報など)』、『g. 駅など身近な場所での各証明書の発行』は〔山田・千里丘地域〕が最も高い割合となっている。(図3-4-17 ~)

〔 6 〕 市の情報提供に対する評価

問20 . 市が提供する情報について、どのように思いますか。(1つだけ)

【 図 3 4 -18 市の情報提供に対する評価】



市の情報提供に対する評価については、「もっといろんな種類の情報を提供してほしい」が31.7%と最も多く、次いで「情報提供の手段をもっと増やしてほしい」が11.6%となっており、「十分な情報提供が行われていると思う」と「市に関する情報がすぐに入手できるようにしてほしい」がともに9.1%と同率になっている。(図3 4 -18)

【表3-4-19 性別・年齢別・居住地域別 市の情報提供に対する評価】

		(MA%)							
N		もっといろいろな種類の情報を提供してほしい	情報提供の手段をもっと増やしてほしい	十分な情報提供が行われていると思う	市に関する情報がすぐに入手できるような仕組みに入	特にな	わからない	無回答	
全 体		1,353	31.7	11.6	9.1	9.1	20.1	17.7	4.1
性別	女性	738	35.9	8.3	8.8	8.1	18.8	18.6	4.7
	男性	601	26.8	15.8	9.3	10.5	21.8	16.3	3.0
	無回答	14	21.4	7.1	14.3	-	14.3	28.6	14.3
年齢別	30歳未満	150	30.7	8.0	6.0	8.0	18.7	28.7	1.3
	30歳代	242	43.8	12.4	5.8	11.2	13.6	19.0	0.4
	40歳代	239	42.3	12.6	9.2	11.7	17.6	9.6	1.3
	50歳代	206	31.1	14.6	7.3	12.6	23.8	12.1	0.5
	60歳代	262	28.2	13.0	10.3	8.4	24.4	13.7	5.3
	70歳以上	235	14.0	8.5	14.5	3.4	22.6	26.0	13.2
	無回答	19	26.3	5.3	10.5	-	15.8	26.3	15.8
居住地域別	J R以南	139	33.8	8.6	10.1	6.5	23.0	19.4	4.3
	片山・岸部	212	25.0	10.4	11.3	8.5	25.9	16.5	4.7
	豊津・江坂・南吹田	199	33.7	11.1	9.5	9.5	18.1	19.6	3.0
	千里山・佐井寺	233	36.1	13.7	9.4	10.3	18.5	13.3	2.6
	山田・千里丘	307	32.2	13.7	8.8	11.4	16.9	16.9	2.9
	千里NT・万博・阪大	246	30.1	10.6	6.9	6.9	21.1	20.7	5.7
	無回答	17	29.4	5.9	-	5.9	11.8	23.5	23.5

性別で見ると、男女とも「もっといろいろな種類の情報を提供してほしい」が多く、男性（26.8%）より女性（35.9%）のほうが9.1ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、60歳代までは「もっといろいろな種類の情報を提供してほしい」が最も多く、なかでも30歳代（43.8%）で最も高い割合となっている。

居住地域別でも、「もっといろいろな種類の情報を提供してほしい」が多く、なかでも〔千里山・佐井寺地域〕（36.1%）で最も高い割合となっている。（表3-4-19）